

市立小中学校適正配置実施計画検討に関する  
鬼怒中学校保護者への説明会・意見交換会の主なご意見

主な意見		
No	保護者意見	教育委員会の考え方
1	統合の目標時期はいつ決まったのか。	令和3年10月18日に開催した第4回適正配置実施計画検討委員会に初めて案として示しましたが、教育委員会の目標であり、決定ではありません。現状の水海道中学校の施設容量では全ての生徒を受け入れられないため、統合の前提となる水海道中学校の増築工事が必要となります。現時点では早くても令和5年度中となるため令和6年4月1日の統合目標となっています。統合時期については、保護者や地域の皆様のご意見をお伺いし、最終決定していくこととなります。
2	令和4年度入学以降の生徒募集を停止できるのか。	義務教育では募集停止は出来ません。希望者がいれば、たとえ1人でも受け入れることとなります。
3	中学3年生時に水海道中に移動せずに、鬼怒中で卒業させてあげたいが、できないのか。	子どもたちの充実した教育環境の確保を一番に考え、統合する環境が整い、統合時期が決定され次第、全学年を水海道中学校と統合したいと考えています。
4	部活動を理由に鬼怒中を選んだ生徒が最後まで鬼怒中で部活を行うことができるか。高校進学のための内申書に不利になることはないのか。	子どもたちの充実した教育環境の確保を一番に考え、統合する環境が整い、統合時期が決定され次第、全学年を水海道中学校と統合したいと考えています。教育委員会としては、学校と連携して、統合前から、部活動を合同で行うなどの調整を図っていきたいと考えています。また、統合に伴い中学校を移動した際の部活動評価に関しては、それまでの2年間も含めて、活動内容を総合的に評価するものですので、3年生時のみを評価するものではありません。
5	先生の配置はどうなるのか。少人数になっても担任が配置されるのか。	担任は配置されます。中学校は教科によって教員が配置されるため、新入生が1人でも担任がいないということはありません。

主な意見		
No	保護者意見	教育委員会の考え方
6	統合時の精神的不安を考え、生徒のメンタル面のケアをどうするのか教えてほしい。	統合後の生徒の精神面をケアするための方法を十分に検討し、学校とも連携して、配慮していきたいと思います。交流授業の実施や、統合時の教員追加の対応を進めていきたいと考えております。
7	統合時期については、統合に関係する当事者に十分な説明を行い、理解を得たうえで決定してほしい。	鬼怒中学校における1学年1学級というのは、中学校の年代において教育環境上改善すべき問題であると考えております。この点について、校舎整備の関係上、最短で改善を図れる時期が令和6年4月1日の統合であります。この方向性については、現状、適正配置検討委員会にお示ししている内容になりますので、前回のご意見からすぐに変更できるものではないことをご理解いただきたいと思います。
9	水海道中になった場合のスクールバスの予定はあるのか。	基本的には自転車での通学、または公共交通機関の使用を想定しております。現時点において、公共交通機関使用時に対する補助については、学校選択制の制度と同様に実施する予定はありません。今後、皆様からご意見をお伺いしながら検討してまいります。
10	水海道中との統合が今後予定されているが、鬼怒中に入学すると統合の際水海道中に移動することは決定なのか。統合の際に選択することはできるのか。	中学校の希望選択制については、中学校入学時の選択になるため、統合のタイミングで学校を選択できるということではありません。入学後の学校変更については、特別な理由による申請をしていただき、教育委員会で許可をすることになりますので希望選択制でなくなることをご理解いただければと思います。
11	交流授業はすぐにでも実施してほしい。合同での音楽祭や運動会、修学旅行、スキー学習も提案したい。	
12	水海道中学校をベースとした統合は吸収合併と感ずるため納得できない。統合後の中学校を新たな土地に新築する形での対等合併を希望する。	